

# ときめき



第8回「びゅあ あーと展」入選作品 「さすらいの熊おじさん」 刈 琢磨さん 作 (11ページ参照)

ときめき

No.52

平成26年3月31日発行

編集発行/東京都東久留米市 市民部生活文化課

東京都東久留米市本町3-1-31

電話042-470-7738(直通)

FAX042-472-1131

## ときめきカレンダー 2014

男女共同参画にかかわる日本での記念日などをピックアップしてみました。予定などを書き込み、自由にお使いください。はセンター休館日です。

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
4月		1	2	3	4	5	5月				1	2	3★
6	7	8	9	10★	11	12	4	5	6	7	8	9	10
13	14	15	16★	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7	7月		1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19★
22	23★	24★	25★	26★	27★	28★	20	21	22	23	24	25	26
29★	30					6月	27	28	29	30	31		
8月					1	2	9月	1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
31													

- ★女性の日(4/10)(女性週間4/10~4/16)…1946年のこの日、戦後初の総選挙で初めて婦人参政権が行使された。この日から1週間が「女性週間」。
- ★女子マラソンの日(4/16)…1978年のこの日、東京・多摩湖畔で日本初の女子フルマラソンの大会「第1回女子タートルマラソン全国大会」が開かれた。
- ★憲法記念日(5/3)…1947年5月3日に日本国憲法が施行されたのを記念して制定された。\*第14条「法の下の平等」で男女差別を禁じている。
- ★男女共同参画週間(6/23~6/29)…1999年6月23日に「男女共同参画社会基本法」が公布・施行された。毎年6月23日から29日までの1週間が「男女共同参画週間」。
- ★女性大臣の日(7/19)…1960年のこの日、日本初の女性大臣が誕生した。

### 「男女平等推進センター」をご利用ください。

#### 専門相談

**女性の悩みごと相談**  
原則毎週月曜日の午後(毎月第1月曜日は午前)

**女性弁護士による法律相談**  
毎月第1金曜日の午前  
※いずれの相談も予約制(先着順)詳しくはセンターへ

#### 施設案内

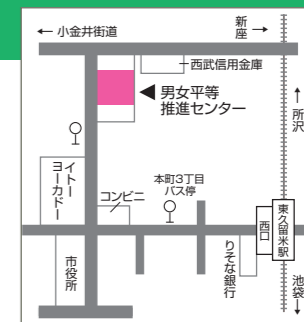
**交流ロビー**  
**参考図書・資料コーナー**  
**会議室 保育コーナー**

会議室は貸し出しをしています(有料・要予約)  
使用申請は、使用日の2ヶ月前の初日から使用前日まで

#### 所在地・開館時間

東久留米市本町3-9-1-102  
TEL(042)472-0061 FAX(042)472-0053  
メール fifty2@higashikurume-city.jp

開館時間/月、水~日曜日 午前9時から午後9時30分  
(午後7時30分以降の会議室利用がない場合は、午後7時30分まで)  
休館日/火曜日と年末年始(12月29日~1月3日)



### 特集

## 自分らしく働くための「はじめの一步」

### Contents

2. ときめきインタビュー
4. 特集 自分らしく働くための「はじめの一步」
10. フィフティ?から 実施講座/書籍紹介
12. ときめきカレンダー センター案内

「ときめき」は、年2回発行。公募の市民による編集委員6人が企画編集しています。内容についてのご意見・ご感想は市民部生活文化課、または男女平等推進センター宛にお寄せください。

「ときめき」は男女平等推進センター、市役所、東久留米駅、図書館および生涯学習センターほか、市内各所で入手できます。最新号と過去5号までのバックナンバーは市のHPでもご覧いただけます。

# みんなで一緒に楽しんじやおう！

町の人々とふれあう

「てっぺん一座」の人形劇



ひばりが丘のたんぼ幼稚園の母親OBが10数年後に再会し、人形劇団を結成しました。地域の子どもたちやお年寄りの方々に喜んでもらえることがなにより嬉しく、目を輝かせるパワフルウーマン6人に語っていただきます。

「ださい」と言われていたこともあって、それで、人形劇やろう！って集まったメンバーがこの6人です。(小)

どんな劇をどんな所で？

メンバーはそれぞれに役割がありますが



メンバーの1人で、大学でアニメーションを教えている湯川さんが絵本「てっぺんのおへや」を手作りして作品展をしました。それを見て人形劇にしたい！と思いました。(西)

ちょうどその頃小学校の先生から「学校は文化活動の予算が少ないので、地域から何か持ち込んでやってく

（人形遣い、ストーリーテラー、立体制作、音楽、作画）、ストーリーは全員で作ります。今、演目は「てっぺんのおへや」「おじいさんのつえ」「ピピのびひやら島」「おにぎりまんの大ぼうけん」の4つあります。人形も手作りで、松田さんは「こんなのがいいわね」ってみんなで言っていると次にはもう作ってきてくれるんです。(西)

デビューは2007年、東久留米市

お客様の反応は？

開演前も生演奏でいろんな曲を弾いたり一緒に唄を歌ったりするので、ワクワクしてきて期待感も高まるみたい。(漣)

エレクトーンはいろんな擬音が作れるので、音をプログラミングしておくのと、場面展開がドラマティックにできま



<上段右から>  
松田真理さん(立体制作・人形遣い)  
鹿島一子さん(人形遣い)  
清重利枝子さん(人形遣い)

<下段右から>  
湯川信子さん(作画・ストーリーテラー)  
小山裕子さん(ストーリーテラー)  
西山由美さん(音楽制作・演奏)



報告がありました。「戦争中に育ったから初めて人形劇を見た」と言う方もいらっやいました。(悠)

「頑張ってるね、あなたたち」と褒めてくれるんです。(漣)

「おじいさんのつえ」をデイケアセンターなどでやると、帰りに「私の魔法のつえはどこかね？」っておばあさんたちがみんなで言い出したり(笑)。結構みんなユーモアで返してくれます。(西)

障害のある方の施設でも、劇の終了後、音楽に合わせて踊ったり、登場したキャラクターと遊んだりするので、皆さんとても喜びます。エレクトーンに

も興味を持って集まっています。(悠)

おうちのきけない赤ちゃんも大丈夫。じつと観てくれます。(西)

子どもを連れてきたお母さんも座って一緒に観て、みんなでゆつくりできたらいいなって思いながらやっています。(悠)

大変だったことは？



楽しみながら、無理はしない。だから気持ちの負担がないですね。夫の両親と一緒に住んでいます。「今日はてっぺんかね？」って応援してくれます。観にも来てくれます。(西)

人形劇への思い



子どもたちの喜ぶ顔が見られることが嬉しい。劇には教訓みたいなものは何も入れてないんですよ。とにかく一緒に楽しい時間を過ごしたいと思っています。(西)

私は制作という、独りでコツコツやる仕事をしているので人前に出て唄を歌ったり、変な声を出したりとかはできないと思っていたのに、まさか私がこんなことできるとは思わなかった。面白い！(漣)

いろんな人がいて、いろんな時間があつて、たまたま巡り合つて一緒に過ごす時間は、偶然でありながら必然の

ような気がします。(悠)

今喜んでくれる子どもたちを見て、今度はもっと楽しく面白くしてあげたいと欲が出てきます。(小)

ピアノを教えています。それはまた違う喜びです。全く関心のなさそうな子が夢中になって観ているのを見た時「ヤッター！」と自分が満たされます。「やっついている人たちが一番楽しそうだね」って言われます。(西)

100回記念公演を目指して新作を準備中です。(悠)

\* ( )内は発言した方のお名前の文字です。

笑い声が弾け、楽しさ溢れるインタビューでした。児童センターでの公演では、終始、彼女たちの愛情と優しさに包まれて、子どもたちも嬉しそつでした。外は寒かったけれど、心はほかほかと温かくなれたひとときでした。これからもたくさんの人たちに愛され、楽しませてくれる「てっぺん一座」でありますように！



<上> 西東京市ひばりが丘児童センターでの公演風景(2013年12月)  
<下左> 人形と触れあう <下右> 小学校の子どもたちから届いた感想文集

問合せ先：西山由美  
TEL&FAX：042-463-6266  
E-mail：248ma@kjc.biglobe.ne.jp



# 自分らしく働くための「はじめの一歩」



「いきいきと自分らしく働きたい」—誰もが願うことではありますが、経済低迷や産業構造の変化、ライフスタイルの多彩化などさまざまな要素が複雑に絡み合う今の時代、皆が希望通りに働けるとは限りません。

高度経済成長期に一般的であった「男性が外で働き、女性は専業主婦として家庭を支える」という家族のスタイルも変わりつつあり、女性の社会参画などにより、勤労世帯の過半数が共働き世帯です（内閣府調査）。にもかかわらず、働き方や子育てなどの社会的基盤は従来そのままの部分が多く、男女の固定的な役割は職場や地

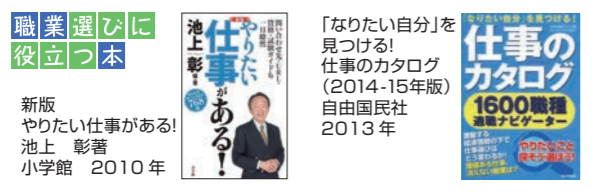
域、そして家庭にも残り、課題を残しています。2012（平成24）年の女性の雇用者数は2,357万人となり、雇用者総数に占める女性の割合は過去最高の42.8%となりました。また、団塊の世代は65歳以上も就労を希望する割合が50%を超えています。「働けるうちはいつまでも働きたい」と考える方が多いようです。一人ひとりがその生き方や人生の段階に応じて多様な働き方を選択し、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）が実現できれば、地域全体の活力向上にも繋がるでしょう。

## 「仕事」といっても、どんな仕事があるんだろう。

仕事の数っていくつくらいあると思いますか？本やインターネットで、ジャンルや職業名などからさまざまな仕事について調べることができます。それぞれの職業の具体的な内容の紹介から、その職業にはどんな知識やスキルが必要なのか、仕事に就くための手段や方法は、などが詳しく書かれています。まずは興味のある分野、気になる仕事を調べてみましょう。



ハローワークインターネットサービス  
職業情報  
(職業分類・職業解説に関するご案内)  
・50音順検索  
・職業分野別検索  
それぞれの職業解説へ



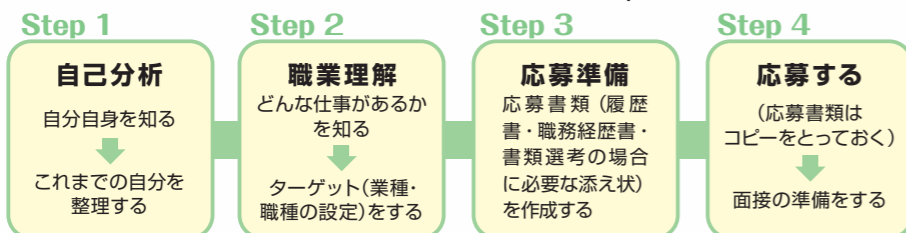
ハローワークインターネットサービス⇒  
職業情報⇒50音順検索・職業分野別検索

さまざまな分野の職業の詳しい情報が調べられます。

検索 職業図鑑

## 就職活動ってどんな風にするの？

就職活動には4つの段階があります。それぞれのStepを図で見ましょう。



ハローワーク 東京しごとセンター

自己分析から履歴書、職務経歴書の書き方、面接の受け方のアドバイスやセミナーなど各種支援が受けられます。

検索 就職活動

まずは自分がどんなふうにか働きたいかを明確にすることが大切です。条件や内容などをいくつか挙げてみました。働くことに関する自分のこだわりを書き出して、納得できる基本ラインを決めておき、それをクリアする会社を選びましょう。

あなたにとっての基本ラインは何ですか？

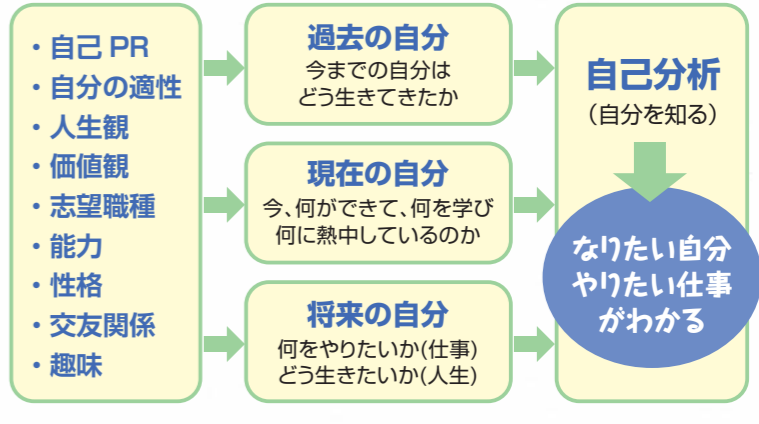
<b>働き方と身分保障</b> 正社員？ 契約社員？ パート、アルバイトでも良い？	<b>職種</b> 事務・営業・販売・製造・技術・企画・接客…希望の職種を明確に	<b>仕事内容</b> やりたい業務(パソコンユーザーサポートなど)、できる業務(英語を活かせるなど)具体的に仕事内容をイメージする
<b>希望給与額</b> 生活に必要な最低限を基準に、希望額を決める。	<b>会社の内容</b> 従業員数や会社の規模、転勤の有無や異動、福利厚生など	<b>勤務時間と休日</b> 早朝勤務や夜勤、休日出勤など、対応できる勤務条件や休み(曜日)の希望など

## 自分に向いているものって何？ 何がやりたいか分からないんです。

「働く」ことを考えるには、まず「自分を知る」ことが大切です。これまでの自分を振り返り、今までにやってきたこと、考えていたこと、夢などを思い出し書いてみることで自分自身を整理することができます。ありのままの自分を知ることで、自分がやりたかったのはこんなこと、こんな仕事だったと気づくことができるのです。さあ、5年後の自分はどんな自分が想像してみましょう。

検索 「自己分析」 「適正(適職)診断」

\*振り返りや自己分析に利用できるシートは、本やインターネット検索で探すことができます。自分に合ったものを見つけましょう。



## 応募してもなかなか面接にいけない。

最近ではほとんどの企業がまず応募書類による書類選考を行っています。せっかく応募したい企業の求人に出会っても、自分がその企業が望む人物像に近いことを効果的にアピールできないと、書類選考を通れず、面接や採用に至ることができません。企業の採用担当者はまず応募書類からこの人はどんな人なのかを読み取り、興味を持ってぜひ面接に来てもらいたいと考えます。書類を読んだ担当者が「この人はきっとこんな人に違いない」と書いた人の顔が思い浮かぶような効果的なアピールをし、書類選考を通過してぜひ面接に行きましょう！

今までの自分を振り返って経歴の整理をし、応募する仕事に活かせる「経験」「能力」「資格」など実務能力を具体的にアピールできる職務経歴書を作成するために、応募書類の書き方をアドバイスしてくれる機関やホームページなども利用してみましょう。

検索 「履歴書」「応募書類」「職務経歴書」

ハローワークインターネットサービス⇒  
応募書類の作り方・職務経歴書の作り方

検索 インターネットで検索する際のキーワードです。自分の使いやすいサイトを選びましょう。

参考になるホームページを紹介しています。

## 資格がないけど、できる仕事はある？

採用に1番有利なのは資格+実務経験があること。2番目は資格はないけれど実務経験があり、有資格者と同じくらいに仕事ができること。資格はあるけど実務経験なしは3番目と考えて良いでしょう。職種によっては資格の有無よりもやる気や人間性が重視される場合もあります。資格がないからと諦めずに「何でこの仕事をやりたいと思ったか」というやる気と熱意を伝えることが大事です。

TOKYO はたらくネット⇒職業能力開発  
厚生労働省⇒雇用・労働⇒職業能力開発  
東京しごとセンター⇒女性再就職支援・専門相談  
マザーズハローワーク東京

検索 「職業訓練」「求職者支援制度」「再就職支援」「キャリア」

## 今から違う仕事をしたいけど、できる？

経験のない職種の場合には、資格を取ってからのほうが安心と思う人や、また新たなスキルを身につけて今までは違う職種にチャレンジしたい人もいます。気持ちや時間、経済的に余裕があれば国や自治体などが実施している支援セミナーや職業訓練制度などの利用も視野に入れて考えてみましょう。また東京しごとセンターの「多様な働き方専門相談」では、NPO、ボランティア、農業、在宅ワークなど、企業に雇用される以外の多様な働き方に関する相談ができます。

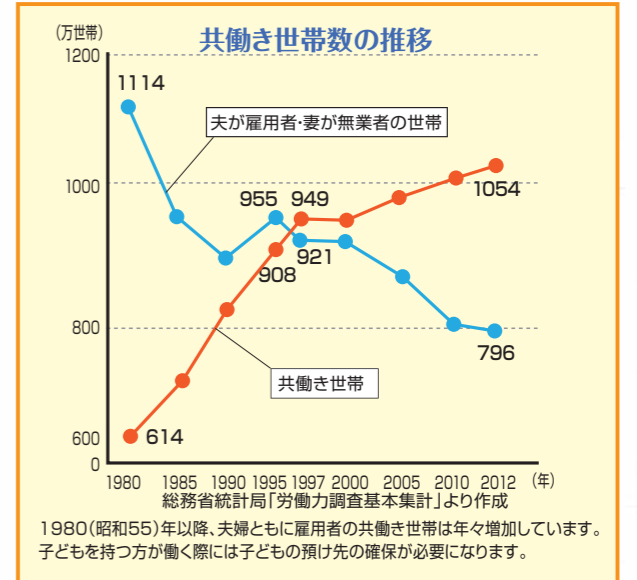


## 仕事を見つけるのが先？ 子どもの預け先を見つけるのが先？

もちろん、子どもの預け先が確保できた方が安心なことに違いはありませんが、では預け先が見つからなかったら就職を諦めるの？ということでは困りますよね。子どもの預け先は認可・認証保育所や民間の託児所のほか、ファミリー・サポート・センターや家族の協力など方法はいろいろあります。第一希望がダメな場合も視野に入れて、第二希望、第三希望と希望条件になるべく近い候補を見つけておくこと。そのためには自分がどう働きたいかを明確にしておくことが重要になります。



### 共働き世帯が増加しています



検索 「子育て」「保育所」「ファミリー・サポート・センター」

東京都福祉保健局⇒子供家庭⇒保育サービス  
東久留米市⇒健康・福祉・子育て⇒子育て  
東久留米市社会福祉協議会⇒ファミリー・サポート・センター

## 問合せ先一覧

### 仕事全般

東京都のホームページ「雇用・労働の分野」や「産業労働局」から仕事に関するさまざまな情報を探ることができます。

#### ハローワーク三鷹

〒181-8517 三鷹市下連雀4-15-18 TEL: 0422-47-8609(自動音声案内)  
平日(月～金) 8:30～17:15 土・日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休み

#### マザーズハローワーク東京

〒150-0002 渋谷区渋谷1-13-7 TEL 03-3409-8609  
平日(月～金) 9:00～17:00 土・日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休み

#### 東京しごとセンター多摩

〒185-0021 国分寺市南町3-22-10 TEL: 042-329-4510  
平日(月～金) 9:00～20:00 土曜 9:00～17:00 日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休み



### 税と年金



#### ●日本年金機構(厚生年金や健康保険など)

##### 武蔵野(むさしの) 年金事務所

〒180-8621 武蔵野市吉祥寺北町4-12-18 TEL:0422-56-1411(自動音声案内)  
平日(月～金) 8:30～17:15 土・日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休み

\*年金相談は、「時間延長」(週初の開所日17:15～19:00)や「週末相談」(第2土曜9:30～16:00)あり

#### ●国税庁(税金に関すること)

##### 東村山税務署

〒189-8555 東村山市本町1-20-22 TEL:042-394-6811(自動音声案内)  
平日(月～金) 8:30～17:00 土・日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休み

### 市内の機関



#### 東久留米ワークコーナー <地域の身近なハローワーク>

\*職業相談・紹介専門のハローワーク三鷹の出先機関です。  
〒203-8555 東久留米市本町3-3-1 (東久留米市役所1階)  
TEL: 042-470-7777 <内線>3221

平日(月～金) 9:00～17:00  
土・日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休み

#### 公益社団法人 東久留米市シルバー人材センター

〒203-0043 東久留米市下里4-1-44 TEL: 042-475-0738  
平日(月～金) 8:30～17:15  
土・日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休み

#### 東久留米市社会福祉協議会

〒203-0033 東久留米市滝山4-3-14  
わくわく健康プラザ2階 TEL: 042-471-0294  
平日(月～金) 8:30～17:15  
土・日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休み

#### 「ファミリー・サポート・センター」

TEL:042-475-3294

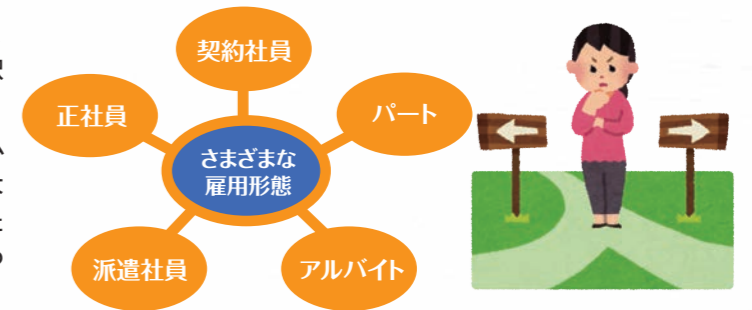
## フルタイムとパートタイム、どっちが良いかしら？

働き方にはさまざまな形があります。それぞれのメリット、デメリットを知った上で、今のあなたに合った働き方を選択しましょう。

まず、今まであなたがパートで働いてきた場合、フルタイムで働くことにご家族の理解や協力がどれほど得られるかが大事です。また「自分がどんな風に働きたいか？」を明確にした上で、自分の体力や、パートナーの税控除の問題などを1つずつクリアにしていくことで方向性が見えて来ましょう。

また、社会とのつながりを持ちたい、将来に向けてのキャリアにしたいなど、単に時間やお金だけで決められない働き方の選択もあるでしょう。

配偶者がいる方は、収入によって世帯で支払う税額が変わる場合があります。夫が支払う税金に配偶者(特別)控除が受けられるかどうかという税金上の「扶養」や、年金や健康保険の被扶養者になれるかどうかという社会保険上の「扶養」などの問題、社会保険(厚生年金)に加入することで将来受け取れる老齢厚生年金などについてもあわせてよく調べて考えてみましょう。



東京都産業労働局発行の参考になる冊子があります。PDF版がダウンロードできます。  
<Tokyoはたらくネット⇒労働相談・労働情報⇒労働関連資料・パンフレットダウンロード>  
または、男女平等推進センターで閲覧できます。

「働く女性と労働法 2013年版」  
「パートタイム労働ガイドブック(働いているみなさんへ)」

日本年金機構

検索 「雇用形態」「社会保険・パート」「配偶者(特別)控除」「扶養」

# さまざまな角度から「働くこと」を考えよう!

フィフティ<sup>2</sup>  
主催講座より

男女平等推進センターでは、だれもが多様な生き方や社会のあらゆる分野への  
参加が選択できるよう「働くこと」をテーマとした講座を開催しました。  
センターで開催する講座の情報は、広報ひがしくるめなどでお知らせしています。

これからもさまざまな情報や学習機会を提案していきます。自分に役立つ講座を見つけて、ぜひお役立てください。

## シングル・マザー/ファザーのための 幸せレシピ

日時 10月26日(土) 午後1時半～4時10分  
講師 赤石 千衣子氏(NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長)

男女共同参画社会は、多様な生き方を尊重し、すべての人があらゆる場面で活躍できる社会です。しかし今、母子家庭の貧困率が突出しているなど厳しい現実があります。シングル・マザー/ファザーと子供たちがいきいきと暮らせる社会を目指し、役に立つ情報提供と、課題を共有できるネットワークづくりのきっかけとなる講座を開催しました。シングル・マザー/ファザーが利用できる制度、困ったときの相談先の紹介をはじめ、講師から、幸せになれる多彩な生活術の伝授がありました。



講師の方から、おすすめの本の紹介もありました

## 子育て中の女性向け再就職支援講座 仕事と子育てを両立するための 多様な働き方

日時 10月31日(木) 午後10時～正午  
講師 新谷 浩子氏(マザーズハローワーク東京就職支援ナビゲーター)

子育て中の女性を対象に、再就職に向けて一歩踏み出すことを応援する講座を開催しました。就職活動を始める前に「働く目的を考える」「働く環境を整える」「自分に合った働き方を考える」ことで、再就職への道筋がクリアになることを学びました。また、マザーズハローワーク東京についてのおさまざまな情報提供も受け、実践的講座となりました。

## 法律・制度を知ろう No.2 働く女性のための法律セミナー 再就職をめざす方へ

日時 11月21日(木) 午前10時～正午  
講師 日隈 久美子氏(社会保険労務士、女性労働協会認定講師)

「仕事と子育てを両立するための多様な働き方」講座と連続して、再就職を目指す方へ向けての講座を開催しました。夫婦共働きが主流となっている現在、女性の働き方(雇用形態)も多様になってきています。それぞれの働き方に沿った、労働に関する基本的な法律や制度について、実際に働く際に役立つ解説もありました。

## ～自分の暮らしをデザインする Part3 働くことと男女共同参画～ 人や地域を豊かにする仕事づくり

地域での生活・経験・ネットワークを活かした、地域の問題解決や活性化につながる仕事づくり・起業の事例を2回にわたり、それぞれの実践者から学びました。

### 第1回 「ソーシャルネットワーク・プロジェクト ～起業は居場所づくり～」

日時 1月25日(土) 午後2時～4時  
講師 守井 美穂氏(WWBウィメンズ・ワールド・バンキング・ジャパン)

アジアでの問題解決のための仕事づくりや、起業ノウハウの蓄積を生かし、現在東北で進行中の編み物で「生きがい仕事づくり」のプロジェクトが紹介されました。



ソーシャルネットワーク・プロジェクトから生まれた商品。

### 第2回 「社会に新しい価値観を ～エイブル・アート・ジャパンのつながり&しごとおこし～」

日時 2月22日(土) 午後2時～4時  
講師 柴崎 由美子氏(NPO法人エイブル・アート・ジャパン事務局長)

障害のある人たちの表現活動を通じて、社会に新しい芸術観や価値観を創る事を目的に活動しているエイブル・アート・ジャパンの実践の話をお聞きました。



グループに分かれてのワークショップ「こんな「仕事」があったらいいな」を考えました

## 自分で起業してみたい。

企業に雇用される以外の働き方のひとつに「起業」があります。日本の更なる成長発展のためには、女性や若者などを中心に起業家たちがどれだけ活躍できるかが重要だとも言われています。起業を支援し日本の経済を活性化しようという政策の下、経済産業省や中小企業庁でも新たに起業・創業にチャレンジする人たちに向けたさまざまな支援策が行われています。また、東京しごとセンターでは起業に関心のある方や具体的に起業を計画している方を対象とした専門相談があります。

日本政策金融公庫⇒融資のご案内⇒創業お役立ち情報  
中小企業庁⇒経営サポート⇒創業ベンチャー支援  
東京都中小企業振興公社⇒創業  
経済産業省⇒政策一覧⇒新規産業ベンチャー  
東京しごとセンター⇒専門相談



政府広報オンライン 暮らしのお役立ち情報

検索 「起業」  
創業支援

## 定年退職をしたけれど、 できれば今までの経験を活かして働きたい。 働きたいのに年齢で断られる。

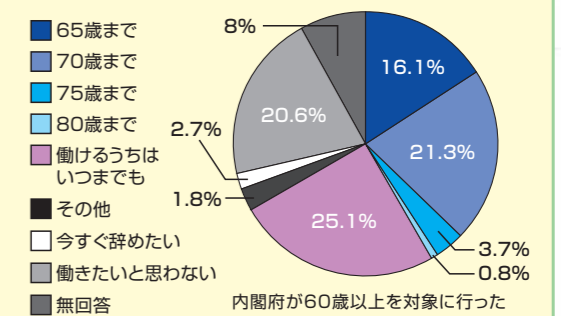
まずは現役時代のようにフルタイムで働きたいのか、毎日はちょっと厳しいからパートタイムで働きたいのかというところから考えましょう。こだわりたいのは仕事内容なのか、雇用形態などの条件面なのか、必要な収入額などを家族と相談する必要もあるでしょう。

その上で、例えば毎日働かなくても、週3～4日、1日5時間などで大丈夫、また1ヶ月の必要額から時給はいくら位などの方向性が決まれば、職種にこだわらずに求人情報を見てください。

実務経験や資格がなくても長い社会人経験を活かして働ける仕事があります。例えば、マンション管理や駐車場管理など、さまざまな年齢層の人と関わる仕事では貴重な人材として採用の可能性が高いです。

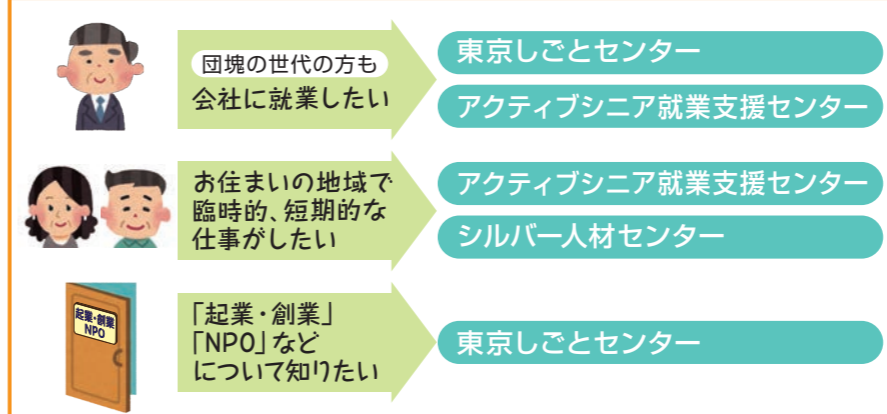
### 団塊世代の就労希望年齢

内閣府「団塊の世代の意識に関する調査(平成24年)」より作成



内閣府が60歳以上を対象に行った調査ではおよそ半数の人が65歳を過ぎても働きたいと答え、4人に1人が働けるうちはいつまでも、と答えているという結果が出ています。

### 高齢者の仕事探し




検索 「高齢者就業」  
アクティブシニア就業支援センター  
東久留米市シルバー人材センター



## フィフティ<sup>2</sup>主催講座

男女平等推進センターでは、市民企画講座をはじめ、男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな講座を開催しています。今回は平成25年7月から12月に開催された講座を紹介いたします。

会場はすべてセンター会議室です。  
 は市民企画講座です。

### 法律・制度を知ろう No.1 「改正育児・介護休業法／次世代育成支援対策推進法」

日 時：8月1日(木)  
 午前10時30分～12時30分  
 講 師：厚生労働省東京労働局  
 雇用均等室 職員



厚生労働省のリーフレットを基に、制度についての具体的な話がされました。

### 若者ホームレス

職も家も失った若者たちの現実

日 時：10月5日(土)  
 午後2時～4時  
 講 師：飯島 裕子氏  
 (ノンフィクションライター、  
 武蔵大学社会学部非常勤講師)

### 今号の表紙【ぴゅあ あーと展】

多摩六都フェア「ぴゅあ あーと展」は、小平市、東村山市、清瀬市、西東京市、東久留米市が、共同事業として連携し開催する文化事業の一環として、障害のある方の芸術・文化活動を推進するとともに圏域市民の理解を深めることを目的として開催する展覧会です。今年1/29～1/31に東久留米市市民プラザで開催された第8回展の入選作品を「ときめき」表紙に掲載しました。



展示会場風景

### 介護 入門編

～男女がともに介護に向き合うには

日 時：7月4日(木)  
 午前10時～正午  
 講 師：東京都福祉人材センター職員

### 親子でDIG

日 時：8月24日(土)  
 午前10時～12時30分  
 講 師：高橋 明美氏(看護師／西東京中央総合病院、防災士)



防災の日(9月1日)を前に、親子で災害(Disaster)について想像(Imagination)しながら、ゲーム(Game)をするように防災マップを作りました。

### コミュニケーションの力を高めよう!

—自分らしく生きるために

日 時：11月30日(土)  
 午後2時～4時  
 講 師：山崎 礼子氏  
 (アサーショントレーナー、カウンセラー)  
 企画・運営：男女平等を進める市民の会かりん

### 創作落語

「めでいあ・りてらしー」  
 ～男性にとつての男女共同参画

日 時：7月10日(水)  
 午後7時～9時  
 講 師：千金亭 値千金氏  
 企画・運営：日本昔話の中のジェンダー研究会

### 表現する女性たち

—瞬を切り取った一枚の写真が物語るもの

日 時：9月7日(土)  
 午後3時～5時  
 講 師：松本 路子氏(写真家)  
 企画・運営：東久留米アートプロジェクト



世界60カ国でアーティストのポートレートを撮り続けてきた写真家の松本路子さんから、生きていく勇気とヒントが語られました。

### 「小さな声」を伝えるために

—メディア・リテラシーの実践

日 時：12月7日(土)  
 午後3時～5時  
 講 師：白石 草氏  
 (NPO法人OurPlanet-TV代表)

### 9ページでご紹介しています。

シングルマザー／ファザーのための  
 幸せレシピ

子育て中の女性向け再就職支援講座  
 仕事と子育てを両立するための  
 多様な働き方

法律・制度を知ろう No.2  
 働く女性のための法律セミナー  
 再就職をめざす方へ

このコーナーでは、男女平等推進センターフィフティ<sup>2</sup>の所蔵書籍、主催講座・講演会を紹介しています。

### シネマ de おしゃべり

\*さまざまな映画を鑑賞し、上映後おしゃべりをします。(年4回開催)

#### 「夏時間の庭」

日 時：  
 8月2日(金)  
 午後7時～9時  
 8月3日(土)  
 午前10時～正午  
 (監督 オリヴィエ・アサイヤス/  
 2008年/102分)



#### 「ヤコブへの手紙」

日 時：  
 12月6日(金)  
 午後7時～9時  
 12月7日(土)  
 午前10時～正午  
 (監督 クラウス・ハロ/  
 2009年/75分)



### ぶっくブックる 読書会

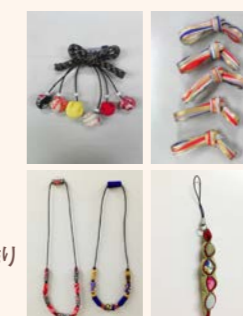
\*テーマの本を持ち寄り、図書館職員によるブックトークを交え、本にまつわるエピソードや日常の話題をいろいろ語り合います。(隔月開催 午前10時～正午)

- ◆テーマ 「写真集」  
 開催日：8月21日(水)
- ◆テーマ 「ひとり」  
 \*10月16日(水) 台風のため中止
- ◆テーマ 「手紙」  
 開催日：12月18日(水)

### クラフト・カフェ

\*手芸をしながらおしゃべりをします。(各回午前10時～正午)

- ◆「布ブローチ」作り  
 開催日：7月19日(金)
- ◆「和紙の箸置き」作り  
 開催日：9月20日(金)
- ◆「布ネックレス」作り  
 開催日：10月18日(金)
- ◆「えんどう豆の布ストラップ」作り  
 開催日：11月15日(金)



### よりみちシネマ(夏休み特別企画)

\*これから生きていくためのヒントとパワー満載! 子どもたちが主人公の映画を上映しました。

#### 「それでも生きる子供たちへ」

日 時：8月2日(金)  
 午後2時～4時30分  
 (監督 メディ・カレブ他/2005年/124分)

#### 「ガールズ★ロック!」

日 時：8月3日(土)  
 午後2時～3時30分  
 (監督 アルネ・ジョンソン&シェーン・キング/  
 2007年/89分)

### 今後のセンターの講座情報は…

広報ひがしぐるめなどでお知らせしているほか、メールでも配信しています。配信をご希望の方は、下記メールアドレス宛に、件名に「メール配信希望」と記載の上、お名前とメールアドレスをご連絡ください。  
[fiftyfifty@higashikurume-city.jp](mailto:fiftyfifty@higashikurume-city.jp)

### 書籍紹介



15歳の寺子屋  
**道は必ずどこかに続く**  
 ～97年間の実感です  
 自分らしさを見つけるために  
 何を考えどう行動するか～  
 日野原重明 著 講談社/2009年/93頁

男女平等推進センターでは、男女共同参画に関する、約1,400冊の本を所蔵しています。今回はその中からジュニア向けの1冊をご紹介します。

この本は、義務教育を終えてそれぞれが自分の道を選び、大人への第一歩を踏み出す15歳という年齢の若者に向けて、彼らにとって新しい学びの場となるようにと、さまざまな分野の人生の先輩たちが温かい言葉で語りかける『15歳の寺子屋』シリーズの中の一冊である。

著者の日野原重明先生には以前、お会いする機会が2度程あったが、先生は若々しく、年齢を意識することもなく、医療の現場に立って若い者と競い合っていた。また、聖路加国際病院理事長という立場にありながら、講演、取材、原

稿執筆などをこなす超多忙な日々も、目標を持って生きる先生の信念なのかもしれないと感じた。

本著の中で先生は、趣味は人生を豊かにし心の支えとなるとして、ご自身は音楽を趣味に持ち、音楽には人を癒す力があることも知ったと述べている。自分自身の経験から、大きな試練にぶつかったとき、決して逃げず、勇気を持って自分自身で決断し、失敗を恐れず前進する、行動こそが進歩につながると語り、心を平静にして選択した行動は、必ず自分自身を成長させてくれるものとも言う。

先人の言葉に「思行一致」という言葉がある。思ったことは、躊躇することなく、実行に移すことだ。日野原重明先生の歩んできた道は、正にタイトルのごとく「道は必ずどこかに続く」そのもの。勇気を持って決断し、行動しようとして15歳の若者たちへ向けて語っている。

センターの蔵書は1人2冊2週間まで貸し出しをしています。平成26年度からセンター所蔵の本を東久留米市図書館のHP (<https://www.lib.city.higashikurume.lg.jp/>) で検索できるようになります。ぜひご利用ください。